

あやめ在宅ケアセンター



## あやめ在宅ケアセンター



あやめ訪問看護ステーション 管理者 北島 富久江

あやめ在宅ケアセンターには、あやめ訪問看護ステーション・あやめケアプランサービスステーション・あやめヘルパーステーションの3事業所があります。あやめ在宅ケアセンター平成28年度目標としては、①新規利用者増加により安定した経営。②介護予防・生活支援サービス事業への対応。③新規事業（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）のスムーズな開始。④地域に根ざした事業所となるよう地域、法人内外との連携強化。の4項目を掲げていました。

新規利用者増加により安定した経営に対しては訪問看護、ケアプランサービスステーション、ヘルパーステーション3事業所とも利用者の入院中から早期に関わり在宅への移行を支援し、退院前後の訪問にも同行し、退院退所後の在宅の様子をフィードバックするなどして新規利用者獲得したことが増加した結果となりましたが、デメリットとして、活動範囲を拡大することで20分以内から30分へ地域を広げると、1日の訪問件数が減少することになった。新規事業（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）のスムーズな開始に対しては要介護者が住み慣れた地域・自宅で日常生活を送ることができるように、ヘルパーに定期的な訪問、随時通報への対応、必要な方は訪問看護の利用もできる24時間365日支援しています。新規利用者も少しずつですが増加しています。地域に根ざした事業所となるよう地域、法人内外との連携強化に対しては法人内会議、研修会等への参加、戸畑区内の

各事業所部会の委員会の参加、明治町クリニック周辺の清掃活動、認知症カフェアイリスの継続開催を行っている。

これから団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築を実現していかなければならない。

平成29年度は効率的な活動による訪問件数の増加、新規利用者の増加により安定した経営。新規利用者を獲得するには、入院中から早期に関わり在宅への移行を支援する。急性期病院・慢性期病院・施設・地域のかかりつけ医・訪問診察の迅速・スムーズな連携、効率的な活動を行うことで訪問看護ステーションの見える化を目標に安定した経営に繋げていく。人材育成と看護・介護の質の向上では院内外の研修参加、学会発表、資格習得し、スタッフの質の向上に努めていく。働きやすい職場づくりにより職場環境整備を行い、有休休暇取得し、リフレッシュが由来、効率的な活動に結び付け様々な変革に柔軟に対応できるセンターを目指していきます。

私たち在宅スタッフはご利用者が一日でも長く住み慣れた自宅で安心・安楽に過ごせるように援助していきたいと思っています。

## 学会等・出張先一覧

	自	至	氏名	所属部署	目的	発表	場所
【8月】	8月 4日	8月 5日	北島富久江	訪問看護	第47回日本看護学会-看護教育-学術集会		滋賀
【9月】	9月12日	9月13日	畑田 益宏	ヘルパー	(株)エイプレイス訪問(定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業に関する視察)		東京都
	9月12日	9月13日	井上 直子	訪問看護	(株)エイプレイス訪問(定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業に関する視察)		東京都
【12月】	12月9日	12月10日	カ久真梨子	訪問看護	第12回チツパーフォーラム		愛知県

## H28年度 実習生受入先一覧

部署	学校名	人数
あやめ 訪問看護ステーション	製鉄記念八幡看護専門学校	8名
	西南女学院大学保健福祉学部看護学科	4名
	北九州市戸畑看護専門学校	10名